

国際的な視野で考えるということ

● CNCP はあなたが参加し楽しく活動する場です ●

今月のひとこと

平昌オリンピックも終わり、次なる東京での開催が迫ってきました。日本勢の活躍もさることながら、緊張している国際社会の縮図を垣間見る場面もあって、複雑な思いに駆られることもしばしばでした。当通信でも明治 150 年企画として、ささやかな投稿を載せていますが、時にガラパゴス化という言葉が登場するように、日本人の国際感覚はまだまだ鎖国の名残を引きずっているようです。我が国が失われた 20 年でインフラ整備を半減させ、国際競争力を激減させてきた間に、世界の先進国がインフラ整備の重要性を強く意識して、着実に成長を遂げてきたことが、まるで報道されないなどその典型だと思います。その一方、人口減少と少子化で悲観的な未来を語る識者も数多くいます。しかし元気なヨーロッパの国々と人口密度を比較してみると、人口のひしめく日本の状況は、2, 30 年経ってもあまり変わらないと思います。人口減少を逆手に取った前向きな戦略のためには国際的な感覚で視野を広げることが大事だと思います。そういう目で情報化社会を見つめると、空疎な情報が溢れかえって、本当に大事な情報が、ほとんど見つからない・・・など考えるのは、喜寿を越えたセイでしょうか。
(代表理事 山本卓朗)

Vol.47 コンテンツ

巻頭言	平昌五輪から学んだ「社会関係資本」の概念～ カーリング競技の妙味 ～	有岡 正樹	2
コラム	CNCP は文系出身者とのコラボを	和久 昭正	4
明治 150 年企画 (7)	無電柱化の歴史とこれから	山岡 和彦	5
会員紹介	認定 NPO 法人 道普請人		7
部門活動紹介	南房総 CCRC 事業研究会 (平成 29 年度・フェーズ I) の活動	廣谷 彰彦	9
シドニー視察旅行記 (4)	～首都移転を果たしたキャンベラ Canberra～	三井 元子	11
会員からの投稿	無電柱化への取り組み	井上 利一	13
サポーターからの投稿	NPO 法人の未来を考える	中島 善明	15
お知らせ	CNCP アワード「市民社会を築く建設大賞 2018」		17
	NPO ファイナンス研究会セミナー		18
事務局通信			19

